平成22年度　シラバス	学年・期間・区分	3年次・後期・A群
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科
英語演習 Ⅲ (Language Laboratory Ⅲ)	担当教員	嵯峨原　昭次(Sagahara, Shoji) 松元　貴子(Matsumoto, Takako)
	教員室	図書館2階(tel.42-9062) 非常勤講師室（内線2167）
	E-Mail	sagahara@kagoshima-ct.ac.jp tako1116@ezweb.ne.jp takakom116@hotmail.co.jp
教育形態 ／ 単位の種別 ／ 単位数	講義・演習 ／ 履修単位 ／ 1 単位	
週あたりの学習時間と回数	授業（100 分）×15 回	

〔本科目の目標〕
国際的に通用する英語コミュニケーション能力に必要な英語での会話能力を習得する。

〔本科目の位置付け〕
1年次の英語演習Ⅰ、2年次の英語演習Ⅱで習得した英語発音（ハミング８メソッド）を復習し正しい英語発音を持続させながら、リスニング能力・スピーキング能力を向上させて、英会話の能力を高める。

〔学習上の留意点〕
① １・２年次の英語演習で習得したハミング８メソッドの練習を続けて更なる定着を目指す。
② リスニングの問題集を利用してリスニングの演習を行う。
③ 評価のほとんどは実践的な活動で評価するので、特に授業中の演習や発音実践テストに真剣に取組むこと。

〔授業の内容〕

授　業　項　目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
１）後期中間試験まで	１３	
① Pronunciation(Step6-8)の総復習		① Step6「音の動き」が発音できる。Step7「音の変化」が発音できる。Step8「音の強弱」が発音できる。
② Speech(Dialogue、即興スピーチ)		② 英語で相手と対話を発表できる。英語で言いたいことを話すことができる。
③ Listening		③ 専用リスニングテキストを活用して、準2級リスニングレベルの問題がほぼ完全に理解できる。2級リスニングレベルの問題も一部理解できる。
④ 表現（場面）		④ 場面ごとの英語表現が理解できる。
－後期中間試験－	2	授業項目①～④について達成度を確認する。
２）後期期末試験まで	１５	
① Pronunciation(英文レベル)		① 英文を正しい発音で読める。
② Speech(Dialogue、即興スピーチ)		② 英語で相手と対話を発表できる。英語で言いたいことを話すことができる。
③ Listening		③ 専用リスニングテキストを活用して、準2級リスニングレベルの問題がほぼ完全に理解できる。2級リスニングレベルの問題も一部理解できる。
④ 表現（場面）		④ 場面ごとの英語表現が理解できる。
－後期期末試験－		授業項目①～④について達成度を確認する。
試験答案の返却・解説		各試験において間違った部分を理解出来る。

〔教科書〕はちの発音　ハミングメソッド　大庭まゆみ著　ハミングバード、Voice＜センター試験対応＞リスニングスキルアップテスト15 minutes 野村和宏　第一学習社、まるごと使える旅行英会話ミニフレーズ　高橋朋子　アルク
〔参考書・補助教材〕はちの発音副教材、リスニング教材、ビデオ教材、プリント教材

〔成績評価の基準〕授業中の実践発表・演習テスト・中間および期末試験・レポート課題（100%）－授業態度（20%）

〔本科（準学士課程）の学習教育目標との関連〕2-b
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕
〔JABEEとの関連〕